

手をつなぐ  
**鹿島育成園だより**  
 夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター  
 〒314-0016  
 茨城県鹿嶋市国末1539-1  
 TEL 0299(82)6464  
 FAX 0299(83)3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)  
 〒311-2401  
 茨城県潮来市大賀438-4  
 TEL 0299(66)3439(代)  
 FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>  
 mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



獅子舞がきたよ！～今年も元気に過ごせますように～

# 年頭所感

園長 高橋 英一

新年明けまして、おめでとう  
 ございます。昨年は鹿島育成園  
 に格別の厚意を寄せていただき  
 厚くお礼申し上げます。本年も  
 宜しくお願い致します。

さて、昨年は日本福祉協会の  
 全国施設長会議(横浜市) 育成  
 会全国大会(熊本市) 全国児童  
 発達支援協議会(大阪市)等の  
 会議に参加し様々な関係者と意  
 見交換をしたり、精神医学に関  
 する書籍を頂き改めて学習する  
 機会を得て個人的にも充実した  
 一年でした。金野公一先生、渡  
 辺次男氏、川崎市の竹島正先生  
 には大変お世話になりました。

しかしながら知的障害のある  
 方とその家族にとって福祉の環  
 境は改善されたでしょうか。制  
 度があってもサービスが受けら  
 れず相談する人もいない為、孤  
 立しているお母さん達が多い  
 ます。私達鹿島育成園はそうい  
 う方々の少しでも役に立ちたい  
 と願っています。



研修報告

発達障害児者の

コミュニケーション研修

アイリス就労支援員 佐雙歩  
 本研修では自閉症の方に焦点を当てていました。彼らは独特な感覚を持っていると言われてます。例えば意思疎通の方法として、「ジェスチャーで「まる」を示し「良い」を伝えます。しかし、彼らにとつては「まると言っている」という理解に留まりやすいらしく、ハイタッチなど本人が『出来た』を実感出来る確認が効果的だそうです。中でも「何が利用者の本当のニーズなのか?」「こうしてあげたいという思いを押し付けていないか?」という言葉が私には深く響きました。支援者は利用者の人生をサポートする上で、名脇役でなければなりません。本人の気持ちや状況に寄り添った支援が出来るよう、日々反省と改善を行える支援者でありたいと気持ちを新たにしました。

育成寮

毛糸でリースとマットを作りました



ナイスハート見学(12/7)

冬休み行事(12/30) ケバブパーティ



本場のケバブを作りに来ていただきました。初めてのケバブに、興味津々。

児童寮



クリスマス会(12/25)

今年もイオン鹿嶋店様にご協力いただきました

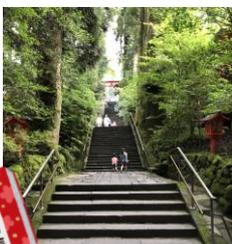
多機能型事業所 アイリス



クリスマス会(12/12)

児童指導員 戸村 典代  
 最近の私の趣味は御朱印を集める事です。朱印をcollectは今年の8月に家族旅行で箱根を訪れたときです。もともと神社が好きなのは宿泊先から箱根神社まで近い事を知り、すぐに向かいました。いざ到着すると大きな鳥居の先には本堂へと続くとても長い石段があり、今まで見た事の無い景色に感動しました。今まで御朱印にはあまり興味が無かったのですが、この感動を忘れない為に...と思い、初めて御朱印帳を購入しました。それから御朱印が好きになりました。神社によって御朱印が違う事も魅力の一つだと思えます。まだ四つしか集まっていますが、これから色々な神社を参拝し、集めていきたいと思えます。

Let It Go ありのままに~



# 金野公一医師の療育相談、勉強会で学んだ事

児童療育士 前川末季

金野先生は障害の重い・軽いだけで診るのではなく、量(遅れ)と質(発達の特徴)の両方の側面から診ることを大事にしている、と話されていました。そしてどんなに特徴が薄くても小学校卒業までは注意して様子を見ていく必要があります、とにかく早い段階から親も子も適切な支援を受け、親御さんも勉強することで将来の暮らしやすさ、育てやすさが大きく変わってきます。自閉症の方は心の不自由さを抱えており、自分ではコントロールが難しい、あるいは時間がかかる、そのことを理解し外部操作で補装具をつけてあげることの大切さも教えて頂きました。養育環境から良くも悪くも学んできたことが行動として表れていることも頭に入れ、ひとりひとりに合った補装具をつけてあげられる支援者になれるよう、子ども達との関わりを大事にし

ていきたいと思えます。子ども達が自分でコントロールし心の不自由さから抜けて少しでも楽になれる日を目指して、金野先生から学んだことを最大限に生かし、日々試行錯誤していきたいと思えます。多くのことを学ばせて頂いたことに感謝し、更に食欲に学ぶ気持ちを忘れず私自身を成長させていきたいと思えます。



## 在職者交流会 (11/2)

支援センター職員 高須裕子

11月2日、茨城県立白浜少年自然の家において健康のための運動を目的として在職者交流会を実施しました。午前は、グループに分かれ、制限時間内にポイント(看板)を探すミニオリエンテーリングを行いました。どのグループも協力し合い、多くのポイント(看板)を見つけていることが出来ました。皆さん楽しめたようで「もう終わり?時間

がもつと長ければいいのに」と残念そうに言う方もいました。そして具沢山のうどんの昼食を頂いた後には、研修室で仕事についての意見交換会を行いました。働くうえで大切な生活のリズムについての話や、仕事でストレスを感じたことはあるか?などのテーマについて各自の意見を発表して頂きました。どんな仕事でも大変な事はありますが、在職者交流会をリフレッシュや働くうえでの励みの一つとして活用してもらえたら、と思います。



## 新年の抱負

育成寮 中野貴司

来年頑張りたいことは、しごと(農耕班)で頑張ることです。

農耕班では先生の言うことをよく聞き、鎌を上手に使い草狩りを一生懸命がんばり、肥料運びやオクラの栽培も頑張りたいと思います。

農耕班で頑張っていくためにご飯も残さず沢山食べ、好き嫌いななく体力をつけていきたいと思えます。



## 収穫祭 (11/10)

今年も多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。ございました。





### 新任職員紹介



舊役 智恵子  
育成寮 支援員

人なつこい利用者さんの笑顔と、親切なスタッフの皆さんに日々支えられています。これからもよろしくお願ひします。

### 退職職員



小島 みどりさん  
(栄養士)

美味しい食事を利用者に届けて頂き有難うございました。皆から愛された先生、これからも体に気をつけて頑張ってください。ご多幸お祈り申し上げます。  
(岡崎)

### 育成寮入所



野口 諒さん

日中活動はリサイクル班です。日向ぼっこが好きで滑り台の上でのんびりしています。

### 苦情受付窓口より

主任 矢部 孝

今年度7月から12月までに受け付けました苦情は6件ありました。そのうち4件は利用者から職員に対するもので2件は保護者からのものでした。

利用者による苦情は4件とも福祉サービスの提供に関するところで職員の接遇に対する改善、要望でした。職員と利用者話し合い、解決しています。今後利用者も満足できるサービスを提供できるよう努めたいと思います。

保護者によるものは、利用者の怪我等の発生により安全に関するこの注意、要望として2件ありました。利用者の見守りを強化すると共に、利用時の前後に怪我等のチェックを丁寧に行い早期発見と再発防止を図っていくことで、解決に至りました。今後もお気づきの点がございましたら、お申し出ください。

### 寄付・寄贈・招待

- 高田 マサ子 様 (茨城県)
- 水島 由美子 様 (茨城県)
- モガツダム レザ 様 (茨城県)
- タイヨー牛堀店 様 (茨城県)
- イオン鹿嶋店 様 (茨城県)
- 認定こども園こじか 様 (茨城県)
- 鹿島ボランティアネットワーク様 (茨城県)

### 行事予定

- 1月 元旦
- 5日 育 帰寮日
- 12日 法人 新年会
- 29日 児 茨城県実地検査
- 2月 育児 節分
- 3日 育児 節分
- 14日 障害者就業・生活支援センター 運営連絡会議
- 16日 育 面会日
- 3月 育児 ひな祭り会
- 15日 法人 理事会
- 15日 育 面会日

編集後記  
「先生！先生！」と呼んでくれる子どもたちの声・・・あちこちから呼ばれて体がいくつあっても足りませんが毎日癒されています。この声にはできる限り耳を傾けてどんな話でも聞いていこうと思います。  
(石森)

